

高山市新型コロナウイルス総合窓口の対応状況について

1. 受付状況について

※上段：4/16～12/28 8. 5か月間 下段：《 12/16～12/28 9日間 》

①対応件数 延べ10,418件（1日平均54件）
 《 268件（1日平均30件） 》

*うち、窓口4,964件(48%)、電話4,915件(47%)、メール107件(1%)、資料交付432件(4%)

《 窓口52件(19%)、電話106件(40%)、資料交付110件(41%) 》

[資料交付:県休業（時短）要請に対する協力金関係資料を渡すのみの対応]

②相談等項目別集計 延べ11,871件（1日平均61件）
 《 285件（1日平均32件） 》

区分	主な内容	件数（割合）	
事業者向け 給付・助成	県:休業/時短要請に対する協力金 (資料交付含む)	1,144(9%) 《191(67%)》	4,673 (39%) 《244 (86%)》
	市:家賃等に対する助成など	2,834(24%) 《44(16%)》	
	国:持続化給付金、家賃支援給付金など	695(6%) 《9(3%)》	
事業者向け融資	セーフティーネット保証認定、利子・保証料補給	1,122 (10%) 《1 (0%)》	
納付猶予・減免	市税、国民健康(介護)保険料、上下水道料	506 (4%) 《4 (1%)》	
個人向け給付	市:特別定額給付金、子育て世帯応援給付金	3,420(29%) 《0(0%)》	3,453 (29%) 《5 (2%)》
	国:休業支援金・給付金	33(0%) 《5(2%)》	
事業者の 雇用継続	雇用調整助成金	226 (2%) 《2 (1%)》	
個人向け貸付	緊急小口資金、福祉金庫資金	199 (2%) 《3 (1%)》	
市内消費喚起	プレミアム付き商品券、市内宿泊施設利用助成	819 (7%) 《0 (0%)》	
その他	感染拡大防止、支援等の要望、市営住宅関係など	873 (7%) 《26 (9%)》	
合計		11,871 (100%) 《285 (100%)》	

※複数の相談を受けた場合、それぞれに計上

③傾向や特徴

<事業者関連>

- ・12月下半期の事業者向け給付・助成に関する対応件数は244件(86%)で、相談区分の中で最も多くなっている。
- ・相談内容としては、県の時短要請に対する協力金に関するものが191件と7割近くを占め、次いで、市の事業者向けの助成に関するものが44件となっている。
- ・県の時短要請・協力金の対象の可否や申請に必要となる書類等に関する問い合わせがあったほか、対象区域となる前は、対象区域とならない理由などについて問い合わせがあった。

<個人、労働者関連>

- ・当面の生活資金を確保するための緊急小口資金貸付などについては、3件であった。
- ・緊急小口資金貸付制度利用後の更なる支援策、住宅確保給付金に関する相談があった。

<その他>

- ・市内でPCR検査が受けられる医療機関の問い合わせや、年末年始の感染防止対策等に関する相談があった。

問 合 先	
担当課	新型コロナウイルス総合窓口 (企画部 企画課)
課長	北村 幸治
係長	前田 研治 担当 小椋 直
連絡先	電話 (直通 0577-36-0024) (内線 2097)